

スピリッツ

# 久慈工魂

生徒の輝く姿が見える楽しい学校



7月1日求人開始です。

## 【野田村ボランティアまつり】

7月6日(土)に野田村保健センターで行われた野田村ボランティア祭りに、生徒会と料理部員に加え、有志の皆さんが、子供たちや、地域の方々と交流を行いました。生徒会は、「のんちゃんべっ甲飴」80個を、料理部員はクッキー100個を作って無料で配りました。当日は、多くの子供たちや地域の方々が足を運んでくれました。参加した生徒の皆さん。ありがとう!!



## 【料理部 チョリコン決勝進出決定】

料理部が、第10回高校生調理・製菓コンテスト大会予選に出場し、見事予選を突破し、8月4日(土)の決勝大会に出場することになりました。料理部は、これまで調理部門で2年連続最優秀賞に輝いています。プレッシャーも相当かかっていると思いますが、チーム一丸となって頑張ってください。



## 【久慈工、10人で奮闘】 夏の高校野球大会

7月14日(土)に森山球場において、野球部が宮古工との初戦を戦いました。選手の気迫あるプレーに全校生徒も大きな声援を送りました。試合は、終盤に逆転を許し惜しくも2-4敗退しました。選手の健闘を心から称えます。

部員10人で挑んだ久慈工は終盤に逆転を許して涙をのんだ。中村星陽主将(3年)は「少人数でつらいこともあったが、言い訳をしないでこまめやって来た。良い経験だった」と誇らしげな表情だった。

「練習試合でも対戦している相手。沿岸同士で切磋琢磨している」(佐々木讓監督)。手の内を知る同校だからこそ、選手の成長ぶりが光った。コースを丁寧によく突く主戦鈴口雄斗(3年)を援護しようと打線が奮起。

一年秋から背番号1を背負ってきたエース鈴口。扇の要を担った中村主将。バッテリーを中心に選手は全力を尽くして戦い抜いた。

7月15日付 岩手日報掲載

